

「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート

記入日 平成 31 年 4 月 10 日

仕 事 の 内 容	休日急患診療所運営事業				
担当部署・課長名	健康	課	庶務	係	課長名 志村明子

この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。 【施策名】 保健・医療の充実	施策番号	2 - 1	-
	総合計画書 (ページ)	47	

予算名	款 4	衛生費	項 1	保健衛生費	目 5	休日診療費	事業 1	休日急患診療所運営費
-----	-----	-----	-----	-------	-----	-------	------	------------

1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。 東大和市民	→	① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標) 85,455人(平成31年3月1日時点)
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] 発病の初期段階で処置等対応を行うことで、市民の健康の保持及び増進に寄与する。	→	② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標) 利用者数
	③ そのために何をしましたか。 ①休日急患診療所の周知(市報、ホームページ) ②医師会、薬剤師会との連携 ③医薬品の管理 ④施設管理 ⑤臨時職員の雇用	→	③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標) 実施日数

		単位	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度目標	平成32年度目標
2 指標の推移	対象指標	①の数値	人	85,942	85,728	85,455	/
	成果指標	②の数値	人	1,808	2,018	1,788	/
	目 標	②の目標値					
		目標値設定の考え方	初期診療を希望する人数の把握は困難なため目標値は設定しない				
活動指標	③の数値	回	72	72	73	/	

3 経費	事業費(実績)		円	21,931,854	24,473,939	23,975,223	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,244,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】平成29年度決算数値。(退職手当組合負担金、共済費も含む。)
	財源	一般財源	円	818,411	5,444,108	4,129,089	
		特定財源	円	21,033,443	19,029,831	19,846,134	
		(うち受益者負担)	円	2,188,910	2,603,830	2,391,690	
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	4.0	4.0	1.0	
		所要人数(再任用)	人				
	職員人件費(再任用以外)	円	17,047,605	16,506,000	8,244,000		
	職員人件費(再任用)	円					
	事業費+人件費	円	38,979,459	40,979,939	32,219,223		

この仕事における市の裁量 市の裁量は大きい

4 環境変化	この仕事の開始時期(開始年度)、何を目的に開始していますか。 昭和50年4月から 発病の初期段階で処置等対応を行うことで、市民の健康の保持及び増進に寄与する。
	開始当初と比較し、状況の変化はありますか。 なし

仕 事 の 内 容	休日急患診療所運営事業			
担当部署・課長名	健康	課	庶務	係 課長名 志村明子

5 市民等の意見	この仕事に関して、平成30年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について				
	平成31年第1回定例会で、輪番制が実現できない理由について質問があった。				
6 市民協働	(1)市民協働の取組を行いましたか。ある場合は、取組手法の種類から番号を選択。（複数回答可）				
	取り組みは無い	取組手法	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）		
	(2)平成31年度に向け、さらに適した協働の形態とするための「考え」又は「気付いた」点				
なし					
7 課題	(1)「平成29年度に実施した仕事」の振り返りシート 「7 課題(2)」の内容				
	臨時職員について、資格が必要なことや休日勤務もあり応募は少なかった。				
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成30年度に実施したこと。				
	市報及びハローワークに求人情報を掲載した。				
(3)(2)を踏まえた今後の課題					
会計年度任用職員制度にスムーズに移行できるようにする。					
8 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題(3)」の課題解決に向けた具体的な改革・改善案など）				
	業務委託を視野に検討していく。				
	(2)上記(1)の改革・改善案を実現するために、克服すべき問題点、必要な調整・準備等				
	<ul style="list-style-type: none"> ・薬剤師会との調整 ・臨時職員への説明 				
(3)改革・改善案による期待成果					
上記(1)の改革・改善案を実施することで、成果面と経費面で現状からどのように変わりますか。					
成果	成果を維持する。			経費	仕事の経費は維持する。